

これからの十日町

十日町総合計画（基本計画）が令和8年に向けて見直されます。時代の急速な変化にも対応しながら十日町市が取り組む事業や市民サービスの原点になります。十日町市の課題解決に向け、市民の声をしっかりと反映できるものにしなければなりません。議員12年の経験を生かし行政にしっかりと要望して行きます！

十日町市総合計画策定の羅針盤になる市民アンケートでも一番多くの声がある、①魅力ある働き場が少ない。②バスや鉄道など交通の便が良くない。③地域医療や保健体制が不十分である。が上位3つであります。



茨城県境町自動運転バス視察

私は、議員活動12年のなかでも、これからの十日町は公共交通の充実が喫緊の課題と思っています。過去の視察先もこれからの公共交通にフューチャーし、茨城県境町のバス自動運転の実証地を見てきました。十日町市も免許返納者が増える状況から日常生活の不安に繋がります。民間バス、鉄道事業者からもご理解、ご協力いただき利用しやすいものに変えて行く必要があると思います。

福崎てつやの応援団になってください

福崎てつやは、これからもスピード感とクリーンさで、十日町の課題解決のため、行財政運営などについても積極的に改善、提案して参ります。初心忘ることなく今後も、ひとりひとり大切な思いを平等、公平を基本として『いいね。十日町』が聞こえてくるように力を注ぐ決意でございます。是非、後援会にご入会いただき、福崎てつやの活動をお支えくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

後援会員様や地域の皆様には、年1回は福崎てつや通信を配布しております。ご入会には下記の後援会入会申込書にご記入いただき、ご連絡いただければお伺いいたします。

福崎てつや後援会会則（抜粋）

- この会は「福崎てつや後援会」と称する。
- 本会は政治的、社会的、コミュニティー活動及び、住民福祉、スポーツ振興、環境保全活動の支援をすると共に、会員相互の親睦をはかることを目的とする。
- この会は上記目的に賛同する有権者をもって会員とする。
- この会の経費は寄付金をもってこれに当てる。

※ご記入いただいた個人情報は、福崎てつやの後援会活動のみに利用させていただき、その取扱いに関しては、後援会事務局が責任を持って管理いたします。また、正当な理由なくご利用者の承諾を得ず第三者に個人情報を開示すること等は一切いたしません。

福崎てつや 後援会入会申込書

1	お名前・御社名・団体名	〒	電話番号	ご住所
2	お名前・御社名・団体名	〒	電話番号	ご住所

プロフィール

- 生年月日 1972(昭和47)6月24日生まれ（52歳）
- 学歴・職歴
新潟県立新潟田南高等学校建築学科卒業
建築設計事務所勤務を経て平成9年実家福崎建築に入る
- 資格 一級建築士
- 趣味 野球・バレーボール、スポーツ観賞

経歴

建築士会理事……………平成21年～
十日町建築組合副組合長……………令和3年4月～
十日町市議会議員……………平成25年～現職
総務文教常任委員会委員長……………令和3年5月～
産業建設常任委員会 副委員長……………令和7年3月～

福崎てつや後援会

十日町市伊達

事務所 TEL 025-755-7078
自宅 TEL 025-758-3147

これからのまちづくり
発想力と行動力で

52歳

福崎てつや
哲也

討議資料



これからのまちづくりは、発想力と行動力で 市政は持続的な 未来に向けて4期目へ挑戦



ふるさと十日町に住み続けたい街に、子どもから高齢者まで安心できる社会に思いを伝えてまいりました。

世界や日本が大きく変わったこのコロナから新しい考えや発想力で、これからの地方のあり方、新たな課題に引き続き取り組んでいきたいと思います。12年間の経験をもとに皆様のお声を丁寧にお伺いし、私のフレーズ「発想力」と「行動力」で大胆に取り組んでまいります。初心に立ち返り、お一人おひとりの想いを受け止め、行政へ伝え進めてまいります。引き続き、皆様のご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。 福崎 てつや

まちづくりは人づくり、あなたの夢や想いを形にしっかりと取り組みます！

1

森林資源を活用することによる 地域活性化

- 暖房の公共化を考えます。森林をバイオマスエネルギーと考え、雪国のハンデとなる冬の暖房資源として活用すべきです。

2

十日町市の主産業である 農業のビジネス展開

- 魚沼産コシヒカリや園芸野菜を十日町ブランドとし、市がPR、公共の安心、安全で農業ビジネスを支援し、農業従事者が安定経営ができるよう力強く支える必要があります。

3

十日町インターの早期実現と 周辺インフラ整備の促進

- 上越魚沼地域振興快速道路「十日町道路」の地域初の用地買収調印式が行われ、早期の工事着工の期待が高まっております。引き続き、強く国へ予算要望をして行きます。また、市の幹線道路となる高山・水沢線の早期供用開始を併せて訴えてまいります。

4

高齢者にやさしい 住宅環境の整備と促進

- 危険を伴う屋根の雪下ろし作業解消のため、住宅の克雪化(雪下ろしのいらない建物)が必要です。併せて既存住宅の高断熱化にも支援が必要です。

5

企業の人材不足解消

- 少子化、若者の首都圏流出をはじめとする地元企業の人材不足が深刻です。求職者の奨励金制度の確立や外国人労働者の受入れ対応や生活環境整備が大切です。また、関東圏から約90分程度の地理的条件も活かし、人材流入を考えて行く必要があります。

6

公立小中学校の 学区編成と学力向上

- 教育環境は市町村で変えられます。将来の子どもたちの可能性は無限大。全国視点での学力向上が必要です。併せてこれからの子どもたちの教育環境からしても学区編成が必要です。

一般質問

十日町の課題解決のため、若さと行動力で市民の思いを「平等・公平」な気持ちを第一に一般質問をして来ました。行政チェックはもちろんのこと、行政政策の方向性もしっかり確認していききたいと思います。住みよい地域づくりに取り組んでいきます。



令和4年
市長が思う
新たな
十日町市について



令和5年
市長が思う
大地の芸術祭と
明石の湯の
閉館について



令和6年
上越魚沼振興
快速道路と
高山水沢線の
進捗状況に

